

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成30年11月1日(2018.11.1)

【公開番号】特開2018-53580(P2018-53580A)

【公開日】平成30年4月5日(2018.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2018-013

【出願番号】特願2016-191359(P2016-191359)

【国際特許分類】

E 02 F 9/16 (2006.01)

B 62 D 27/04 (2006.01)

F 16 F 13/10 (2006.01)

【F I】

E 02 F 9/16 C

E 02 F 9/16 A

B 62 D 27/04 C

F 16 F 13/10 L

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月14日(2018.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

支持構造体をなす車体フレームと、前記車体フレームの前側かつ上側に位置して設けられ内部に運転室が画成されたキャブと、前記車体フレームと前記キャブとの間に設けられ前記車体フレーム上で前記キャブを防振状態で支持する複数個の防振部材とを備えてなる建設機械において、

前記防振部材を前記車体フレームに固定する複数個の中間連結部材を備え、

前記中間連結部材は、前記車体フレームの下面に存在し下側から固定されていることを特徴とする建設機械。

【請求項2】

前記防振部材は、振動の減衰機能を有する本体部と、前記本体部の外周に設けられたフランジ部と、前記本体部から上側に向けて突出し前記キャブの底板に取付けられる締着部とにより構成され、

前記中間連結部材は、前記車体フレームの下面に対して前記防振部材を支持する連結具と、前記車体フレームに対する前記キャブの高さ位置を調整するスペーサとにより構成されていることを特徴とする請求項1に記載の建設機械。

【請求項3】

前記中間連結部材の前記スペーサは、前記連結具の上面と前記防振部材の前記フランジ部の下面との間に配設されて前記キャブの高さ位置を高くするアップ側スペーサであることを特徴とする請求項2に記載の建設機械。

【請求項4】

前記中間連結部材の前記スペーサは、前記車体フレームの下面と前記連結具の上面との間に配設されて前記キャブの高さ位置を低くするダウン側スペーサであることを特徴とする請求項2に記載の建設機械。

【請求項5】

前記中間連結部材の前記連結具は、円環状の板体からなり前記車体フレームの下面に取付けられる円板部と、前記円板部の内径側に上方に突出して形成され前記防振部材のフランジ部の下面が取付けられるフランジ取付部とを備えていることを特徴とする請求項2に記載の建設機械。

【請求項6】

前記中間連結部材の前記スペーサは、前記連結具の前記フランジ取付部の上面と前記防振部材の前記フランジ部の下面との間に配設されて前記キャブの高さ位置を高くするアップ側スペーサであることを特徴とする請求項5に記載の建設機械。

【請求項7】

前記中間連結部材の前記スペーサは、前記車体フレームの下面と前記連結具の前記円板部の上面との間に配設されて前記キャブの高さ位置を低くするダウン側スペーサであることを特徴とする請求項5に記載の建設機械。

【請求項8】

前記スペーサは、前記防振部材の前記本体部を挟んで2つの部材に分割されていることを特徴とする請求項3に記載の建設機械。

【請求項9】

前記スペーサは、前記防振部材の前記本体部を挟んで2つの部材に分割されていることを特徴とする請求項4に記載の建設機械。

【請求項10】

前記防振部材は、振動の減衰機能を有する本体部と、前記本体部の外周に設けられたフランジ部と、前記本体部から上側に向けて突出し前記キャブの底板に取付けられる締着部とからなり、

前記中間連結部材は、前記防振部材の前記本体部を囲む円板状をなし前記車体フレームの下面に対して前記防振部材を支持する連結部と、前記防振部材の前記フランジ部に対面するように前記連結部の内径側に上向きに突出して設けられ、前記車体フレームの板厚寸法と異なる高さ寸法を有すると共に前記フランジ部の下面が取付けられる高さ調整部により構成されていることを特徴とする請求項1に記載の建設機械。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上述した課題を解決するために、本発明は、支持構造体をなす車体フレームと、前記車体フレームの前側かつ上側に位置して設けられ内部に運転室が画成されたキャブと、前記車体フレームと前記キャブとの間に設けられ前記車体フレーム上で前記キャブを防振状態で支持する複数個の防振部材とを備えてなる建設機械において、前記防振部材を前記車体フレームに固定する複数個の中間連結部材を備え、前記中間連結部材は、前記車体フレームの下面に存在し下側から固定されていることを特徴としている。